

京都第一赤十字病院にて

集中治療室に入室した維持透析患者のご家族の方へ

当院集中治療室では、過去に当院集中治療室に入室された維持透析患者さんの医療情報を収集しております。

この研究は、過去の維持透析患者さんの情報を収集し、終末期におけるより良い透析医療の提供をめざすことを目的としています。

この研究の対象者に該当する可能性がある方のご家族で、
○診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合
○研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、本研究期間内に末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

集中治療室に入室した維持透析患者の終末期における血液浄化療法の実態

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 京都第一赤十字病院
研究責任者 集中治療部 医長 田畑 雄一
機関の長 院長 大辻 英吾

【研究期間】

承認日～2025年12月31日

【対象となる方】

2014年1月1日から2024年12月31日の期間に京都第一赤十字病院集中治療室（C2もしくはICU）に入室した維持透析を行っていた患者さんで入室中に亡くなられたもしくは入院中に亡くなられた方を対象とします。

【研究目的・意義】

過去の維持透析を行われていた患者さんの情報を収集し、今後の終末期におけるより良い血液透析医療をめざすことを目的としています。

【研究の方法】

患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、登録によっていかなる利益・不利益も生じません。情報として、年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、手術詳細、ICU滞在時間、入院期間、人工呼吸器の有無、処置内容、転帰、最終透析日時、最終透析時全身状態、透析に関する事前指示などを収集します。

情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはなく適正に管理されます。

解析結果は、集計データの形で公表されます。その集計データから個人が特定されることはありません。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱われます。過去の診療記録より個人情報を除外した研究に必要な情報のみ収集し、個人情報は電子カルテネットワーク内でのみ使用いたします。

この研究のためにデータを使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先に研究期間終了までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表、学術雑誌等で公表します。また、取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、電子カルテ内でデータベースとして保存されます。本研究終了後研究のために集められたデータは消去します。

この研究に関する追加の費用はありません。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年12月

【連絡・お問い合わせ先】

※各分担機関の連絡先

研究責任者：集中治療部 医長 田畑 雄一

連絡担当者：集中治療部 医長 田畑 雄一

〒605-0981 京都府京都市東山区本町 15-749

京都第一赤十字病院

Tel: 075-561-1121 (代)